

日本人学校等で働きたい人を募集しています!

日本人学校等で子供の学びに向き合った経験は教師の資質・能力向上に繋がります!

多文化・多言語環境における指導能力が、派遣経験により、大きく向上する結果が示されました。どの年齢層でも効果が示されましたが、効果量が最も大きいのは30代でした。(今後より多くの地域において多文化・多言語環境における指導能力を持つ教師が求められていくところ、在外教育施設への派遣がその一助となると考えられます。)

カリキュラム・マネジメント能力が、派遣経験により向上する結果が示されました。特に、30代の派遣効果が最も大きく示されました。

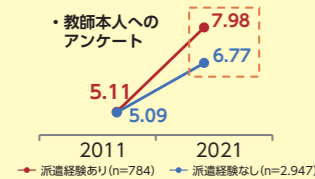
ヒアリング調査においては、全国から派遣された教師と机を並べることができるという、在外教育施設的环境下において、他都道府県の教師との交流が有効であったという意見が多く寄せられました。

学校の管理・運営能力が、派遣経験により、特に50代において向上する結果が示されました。

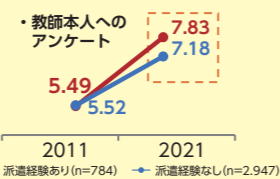
「在外教育施設に派遣された教師に係る派遣効果に関する調査・分析」の詳細は以下URLを御覧ください!
https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/hyouka/seisaku_n/seisaku_ebpm.html



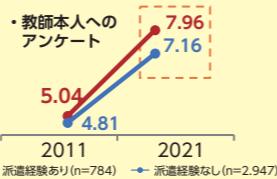
多文化・多言語環境における指導能力



カリキュラム・マネジメント能力



学校の管理・運営能力



派遣教師本人や教育委員会の声

- とことん児童生徒と向き合うことができ、一人一人の理解度や個性に合わせた授業を工夫するとともに相互理解・信頼関係を深めることができた。
- 今まで見たことも経験したこともないようなことが子供たちの興味関心・疑問を惹起し、それを原動力とした主体的な課題解決の取組、PBLの実践ができる。
- 他府県の教師から今までとは違った考え方や教材研究・教材開発の仕方といった刺激をもらい価値観が大きく変わった。
- 在外教育施設では若手教師であっても責任ある役割を任せてもらえるので教師としてのスキルアップにつながった。
- 現地の学校と交流することで、そこでの教育の良さや日本の教育の良さがよくわかり、教師としての教育観を見直すとともに指導方法を向上させることができた。
- 在外教育施設での派遣経験のある教師は、外国生活の大変さや様々な考え方をを持った人がいることをよく理解しているので、日本の学校生活になじめない外国人児童生徒や海外から帰国した子供たちに対する理解が深い。また、語学力向上も期待される。



アグアスカリエンス日本人学校 ICTを活用したサンホセ日本人学校と合同授業



カイロ日本人学校 かるたを使った日式教育発信



ジャカルタ日本人学校チカラン校 ソーラン節を踊った運動会



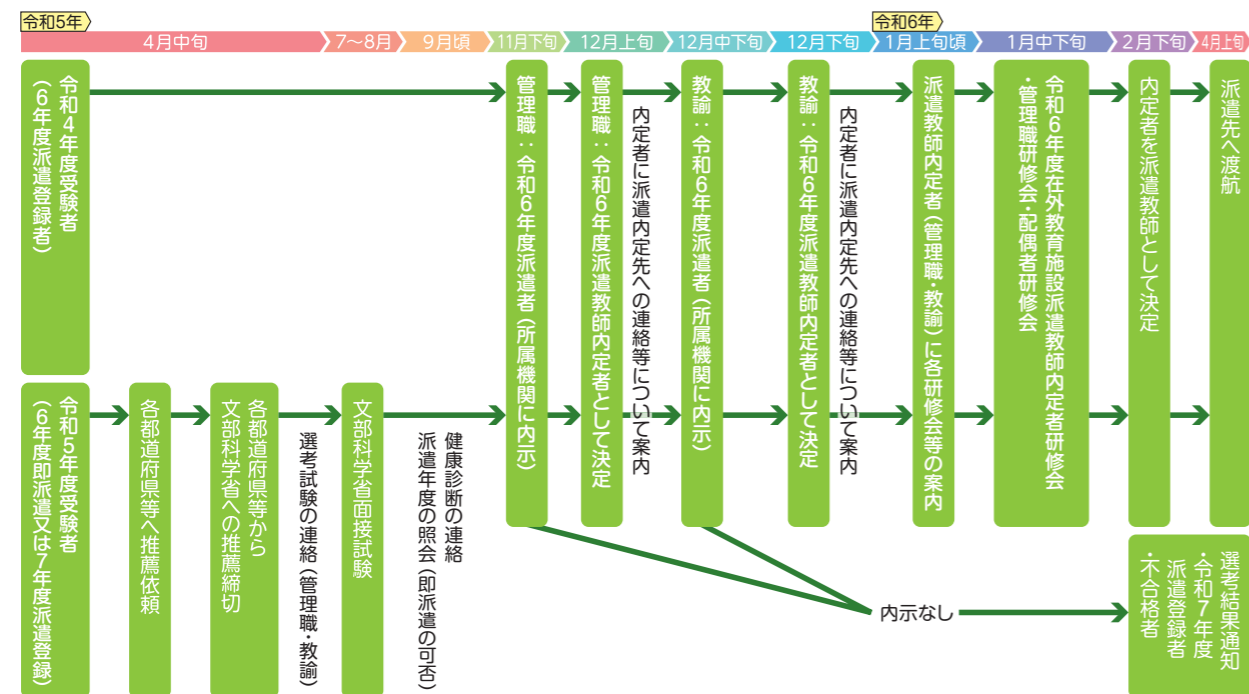
チューリッヒ日本人学校 現地校児童とのクリスマス飾りづくり

海外で学ぶ日本の子供たち

「在外教育施設」での学び×グローバル人材&グローバル教師

2023年版

令和6年度及び7年度派遣教師の選考・研修日程等



なお、本日程は現時点での予定であり、諸般の事情により変更することがありますので、あらかじめ御了承願います。

お問い合わせ先

- 文部科学省総合教育政策局国際教育課 〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2 Tel.03-5253-4111 (内線3562)
- 在外教育施設に関するホームページ「クラリネット」 https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/clarinet/main7_a2.htm



ドーハ日本人学校 W杯で日本代表との交流会



ニュージャージー日本人学校 ペンシルベニア大学を訪れた修学旅行



バンコク日本人学校 リズムダンスコンクール優勝



メルボルン日本人学校 現地教師による英語教育